

障害者支援施設 旭川ねむのきの里
令和7年度第2回地域連携推進会議 議事録

1. 日時 令和7年10月24日(金) 11:30～13:30
2. 会場 旭川ねむのきの里 会議室
3. 出席者 昔農地域連携推進員、日下地域連携推進員、松本地域連携推進員、上野地域連携推進員、田中地域連携推進員、地下、森田、竹内
4. 挨拶 地下施設長からの開会挨拶があった
定刻より遅くなりましたが、お礼の言葉を述べています。
また、議事に入る前に本日の流れについて森田課長より、給食を試食会と避難訓練についての流れについて話をしています。
その後、急遽参加された松本さんから自己紹介をして頂いています。
5. 議事概要 森田課長の進行により進められる
 1. 施設等やサービスの透明性・質の確保
地下施設長より報告
 - ①BCP(業務継続計画)に基づく訓練の実施状況について
令和7年9月29日の電気・水道・ガスが使用出来なくなった事を想定し訓練を行った件についての説明がありました。
 - ②令和7年10月1日災害により停電になり、自家発電の操作方法について専門家指導の下9名の職員が参加し、訓練を実施したことを説明がありました。
 - ③ガスについては、プロパンガスのため、災害時にも使用できる可能性がある。電気については前回のブラックアウト後、補助金を頂いて自家発電機を設置。
水については、電気があれば地下水をくみ上げることが出来る。その他小型発電機も3台所持しているので、様々な用途で使用可能です。
 2. 施設の状況、利用者の日常生活の様子について
森田課長より報告
 - ・利用者さんの意向に基づき9月は4班に分かれ研修旅行を実施したこと
 - ・児童の短期入所の依頼が多いが、中々期待に応える事が出来ないこと等
 3. 昔農地域連携推進員より経営状況についての報告
 - ・令和6年度は安定した経営状況であることを報告されています。
 - しかし、今年度は物価高騰により例年に比べ支出が多くなる見通しである旨報告をして頂きました

6.利用者の権利擁護

①ご家族の立場から（上野地域連携推進員）

- ・長年施設を利用しているが、今日は避難訓練等を拝見出来る事を楽しみに来ました。
施設に対しては特にありません

②他法人の福祉サービス事業所の立場から（日下地域連携推進員）

- ・防災訓練については、何かあればご家族にご報告するシステムになっていて。
近隣に熊が出た時には、通所事業所はお休みにせざるを得ない状況である
また、グループホームを運営しているので、地域連携推進会議を今後進めていかなければ
ならない。
・豊里の方では、避難所として指定されており、災害発生時には対応に苦慮している。

③利用者さんの立場から（田中地域連携推進員）

- ・私は病気で治療を継続しているが、出来ればグループホームにもう一度入居
したい

6.給食の試食会

①施設より

月1回の給食会議には利用者にも参加して頂いており、その際に利用者から聴き取りした
内容を取り入れたメニュー作りをしています。

②参加者より

大変美味しかった。

7.避難訓練見学

8.講評

- ・皆さんから日頃から訓練を行っているので、とてもスムーズに避難してましたと
の評価を頂いています。
- ・高齢の方や避難出来ない方もいましたので、有事の際に備えて個々の避難方法を
マニュアルにし共有した方が望ましいとのご意見を頂いています。

9. 竹内課長から閉会の挨拶

※防災訓練については別紙参照